

令和5年度の移住者数・移住相談件数がまとまりました！

(移住者数：**2,765**人、移住相談件数：**5,149**件)

移住者(世帯)数は、市町で転入手続きの際に実施している任意のアンケートなどの結果を各市町からの報告に基づき集計したものです。なお、集計に当たっては進学や転勤等による一時的な転入を除いています。

移住相談件数は、市町からの報告、県の東京・大阪事務所や移住・交流コーディネーター※等の相談対応件数を集計したものです。

※移住・交流コーディネーターは、県が高松や東京に配置し、移住等に関する相談対応を行っています。

1 移住者数等 ～移住者数、移住世帯数、移住相談件数が増加～

移住者数は2,765人、移住世帯数は1,812世帯、移住相談件数は5,149件となり、移住者数及び移住相談件数は過去2番目に多い件数となっている。移住者数及び移住世帯数については、令和4年度に初めて前年度比で減少したが、令和5年度は再び増加に転じている。

項目 \ 年度	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	対前年度
移住者数(人)	753	1,067	1,188	1,375	1,697	1,970	2,721	2,780	2,499	2,765	266増
移住世帯数(世帯)	510	729	808	971	1,197	1,410	1,848	1,921	1,752	1,812	60増
移住相談件数(件)	833	1,522	2,145	3,282	4,178	5,717	4,489	4,540	5,032	5,149	117増

2 移住前の住所地 ～中国・四国・近畿・関東地方からの移住者が多い傾向～

移住前の住所地は、中国・四国地方が919人(うち四国地方521人)と最も多く、次いで、近畿地方の658人、関東地方の603人などとなっている。

移住前住所地	移住者数	構成比	対前年度
北海道・東北地方	56人	2.0%	2人減
関東地方	603人	21.8%	17人増
中部地方	178人	6.4%	42人増
近畿地方	658人	23.8%	12人増
中国・四国地方	919人	33.3%	131人増
九州・沖縄地方	144人	5.2%	3人減
海外(不明含む)	207人	7.5%	69人増
計	2,765人	100.0%	266人増

3 年齢構成 ～若者・子育て世代が多い傾向～

年齢層別では、20歳代が878人と最も多く、30歳代(511人)が続く。この年齢層で全移住者の過半数を占めており、若者・子育て世代が多い傾向にある。

年齢層	移住者数	構成比	対前年度
20歳未満	345人	12.5%	18人増
20歳代	878人	31.8%	46人増
30歳代	511人	18.5%	31人増
40歳代	313人	11.3%	30人増
50歳代	319人	11.5%	73人増
60歳以上	355人	12.8%	37人増
年齢不明	44人	1.6%	31人増
計	2,765人	100.0%	266人増

4 市町別内訳

	令和5年度			令和4年度		
	移住者数	移住世帯数	移住相談件数	移住者数	移住世帯数	移住相談件数
香川県	－	－	2, 229	－	－	2, 105
高松市	679	479	658	617	436	801
丸亀市	188	111	50	89	49	55
坂出市	126	67	43	113	88	33
善通寺市	52	38	27	26	24	35
観音寺市	108	71	141	101	69	113
さぬき市	148	82	203	124	65	173
東かがわ市	133	89	48	231	113	94
三豊市	183	92	39	130	97	36
土庄町	192	119	650	136	108	511
小豆島町	179	89	747	142	123	763
三木町	92	60	56	106	84	52
直島町	114	103	71	104	87	49
宇多津町	111	77	32	94	66	27
綾川町	83	55	37	127	73	58
琴平町	51	49	32	23	20	71
多度津町	164	91	27	166	102	28
まんのう町	162	140	59	170	148	28
計	2, 765	1, 812	5, 149	2, 499	1, 752	5, 032

※移住者数及び移住世帯数については、各市町において任意のアンケートなどにより把握したものです。